

平成 24 年 1 月 13 日
北 陸 財 務 局

第 21 回「地域融資動向に関する情報交換会」について

北陸財務局では、中部経済産業局、石川県商工労働部との共催で、第 21 回「地域融資動向に関する情報交換会」を開催しました。

この情報交換会は、「借り手」と「貸し手」の意思疎通が公正かつ的確に行われるための場を提供することにより、中小企業への資金供給の円滑化について関係者間で共通の認識を保有し、それぞれの取組みに有効に活用していくことが重要であるとの趣旨で、平成 10 年から、中小企業の資金需要が増加する年末を控えた時期に実施しているものであり、今回が 21 回目となります。

なお、当該情報交換会の開催にあたり、中小企業金融の一層の円滑化及び経営支援等に関する依頼を行いました。

情報交換会の概要は次のとおりです。

1. 日時・場所

平成 23 年 12 月 22 日（木） 10:00～12:00 石川県庁行政庁舎 11 階 1106 会議室

2. 参加者

中小企業団体 : 石川県商工会議所連合会、石川県商工会連合会、石川県中小企業団体中央会

金融関係団体 : 社団法人石川県銀行協会、石川県信用金庫協会、石川県信用組合協会

政府系金融機関 : 株式会社日本政策金融公庫金沢支店（国民生活事業担当、中小企業事業担当）
株式会社商工組合中央金庫金沢支店

信用保証協会 : 石川県信用保証協会

3. 出席者からの報告等

借り手側からは、中小企業の景況感は、震災前の水準まで戻っているものの、依然として低い水準にあり、先行きに不透明感があるとの報告があった。また、金融機関の融資姿勢については、経営状況が厳しい企業について、慎重な融資姿勢が見られるとの声もあった。

一方、貸し手側からは、中小企業の新規の資金需要は乏しく、条件変更の申し出が多いが、金融円滑化法の趣旨を踏まえ柔軟に対応しているとの報告があった。また、年末は、休日の相談窓口やフリーダイヤルの設置等により、資金ニーズの把握に努めるとともに、金融仲介機能を十分発揮するとの報告があった。

以上

問い合わせ先

北陸財務局・金融監督第一課

TEL 076 (292) 7859